

セミナー企画書

山田真由子/山田真由子社会保険労務士事務所 代表

(電話) 090-8446-5514

(メール)officeyamada@nifty.com

【タイトル】

初心者でも安心！外国人雇用の基本と最新制度をやさしくマスター

～技能実習の廃止から育成就労の創設まで、改正点をわかりやすく解説～

【参加者対象】

- 初めて外国人雇用を検討しているが、何から始めればよいか分からない経営者
- 外国人雇用を始めたばかりで、労務手続きや制度運用に不安がある人事・総務担当者

【参加者が得られるメリット】

- ▶外国人雇用に関する誤解や不安を解消できます。
- ▶自社のビジョンに合った外国人雇用の方向性を明確にできます。
- ▶採用から定着までのステップを具体的に理解できます。
- ▶2024年に国会で可決された「育成就労制度」の改正点を把握できます。
- ▶自社で外国人雇用を進める際の「最初の一步」を明確にできます。

【コンセプト・概要】

「5年後、10年後、貴社の人材確保はどうなっているでしょうか？」

「外国人雇用は難しい」と思っていないですか？」

そう感じていませんか？

しかし、少子高齢化が進むいま、外国人雇用は中小企業にとっても欠かせない人材戦略です。

外国人雇用を成功させるには、雇用前の準備（採用・在留資格の理解）と雇用後の手続き・サポート体制づくり。この2つの視点が重要です。

本セミナーでは、初心者でも安心して理解できるよう、在留資格・採用・労務管理の基本から、2024年に成立した「育成就労制度」までをわかりやすく解説します。

【内容】

（１）なぜ今、外国人雇用が必要なのか

- ▶ データで見る日本の労働力不足と外国人雇用の意義
- ▶ 外国人と働くことで得られる３つの効果
- ▶ 企業が外国人の力を活かすためのポイント

（２）在留資格の基礎を理解する

- ▶ 在留資格とは何か、どんな種類があるのか
- ▶ 【演習】在留資格一覧表を１分間チェック
- ▶ 在留資格の取得手続きと注意点
- ▶ 相談先（行政書士・入管・監理団体など）
- ▶ 偽造カードに注意！在留カード確認の６つのポイント

（３）外国人を採用するためのステップを学ぶ

- ▶ 自社に合った人材像を明確にする方法
- ▶ 【演習】自社で求める人物像を考えるワーク
- ▶ 外国人募集の手段とハローワーク求人票の書き方
- ▶ 【演習】求人票に記載する内容を考える
- ▶ 監理団体・登録支援機関の選び方と注意点

（４）雇用時に必要な手続きを理解する

- ▶ 目的を明確にし、社内の協力を得る方法
- ▶ 受け入れ時のサポート体制づくり
- ▶ 外国人対応の就業規則整備のポイント
- ▶ 雇用契約書作成時の注意点
- ▶ 忘れがちなハローワーク届出の手順

（５）雇用後の注意点とトラブル防止

- ▶ ルールやマナーの共有
- ▶ キーワードは「お金」と「時間」
- ▶ 円滑なコミュニケーションの取り方
- ▶ 文化・宗教・生活習慣の違いを理解する
- ▶ 外国人労働者が失踪した場合の初期対応

（６）技能実習制度の廃止と育成就労制度の創設

- ▶ 技能実習と育成就労の目的・仕組みの違い
- ▶ 転籍・受入体制など、実務上の変更点
- ▶ 中小企業が今から準備しておくべきこと

所要時間：90 分～180 分程度（ご要望に応じて調整可能）

参加特典：当日のセミナー資料（PDF 版）を希望者に進呈